

静岡市清水区感染症発生動向

2018年 4週

集計期間 1/22-28

	-6M	6-12M	1Y	2Y	3Y	4Y	5Y	6Y	7Y	8Y	9Y	10-14Y	15-19Y	20Y-	
RS感染症			1											1	
咽頭結膜熱				1										1	
溶連菌感染症			1	1	1	1	2	1		1	2			10	
感染性胃腸炎		1	5	4	3	8	8	6	3	4	2	11	1	56	
水痘															
手足口病															
伝染性紅斑															
突発性発疹		2												2	
百日咳															
ヘルパンギーナ															
流行性耳下腺炎															
麻疹															
風疹															
マイコプラズマ															
髄膜炎															
MCLS															
小児科Flu	1	3	4	19	20	35	39	39	40	46	32	116	10	1	405
小児科定点総数 475 増減 -95 前週比 83.3% 定点当たり 79.2 病院:開業医 5:470 増減 -3:-92															
内科Flu												1	6	43	50
インフルエンザ総数 455 増減 -116 前週比 79.7% 定点当たり 50.6 小児科:内科 405:50 増減 -79:-37															

総数475、前週の83.3%と、減少です。

首位は、インフルエンザ、前週比83.6%、定点当たり67.5と、減少です。

2位は、感染性胃腸炎、前週比86.1%、定点当たり9.3と減少です。

3位は、溶連菌感染症、前週比142%、定点当たり1.4と流行中です。

以下は、定点当たり1未満で、突発性発疹、2名、

RSウイルス感染症、咽頭結膜熱、1名ずつ報告です。

対象疾患外ですが、hMPV1名報告です。

内科も含むインフルエンザ、前週比79.7%、小児科は6、内科は2定点から報告です。

内科は、A型26名、B型24名とA型優位になりました。

小児科はA型110名、B型253名、不明42名で、1:2.3程度にB型が優勢です。

数は多いものの、どうやらピークは越えたようです。

1/28、小児科休日当番は、インフルエンザ65名、胃腸炎7名とのご報告です。